



9
Sep. 2018
No.758

真夏の夜に、
黄金の桜が舞う。

平成最後の夏を彩った わくや夏まつり

8月14日(火)に、会場を涌谷スタジアムに移してから3回目となる「わくや夏まつり」を開催。

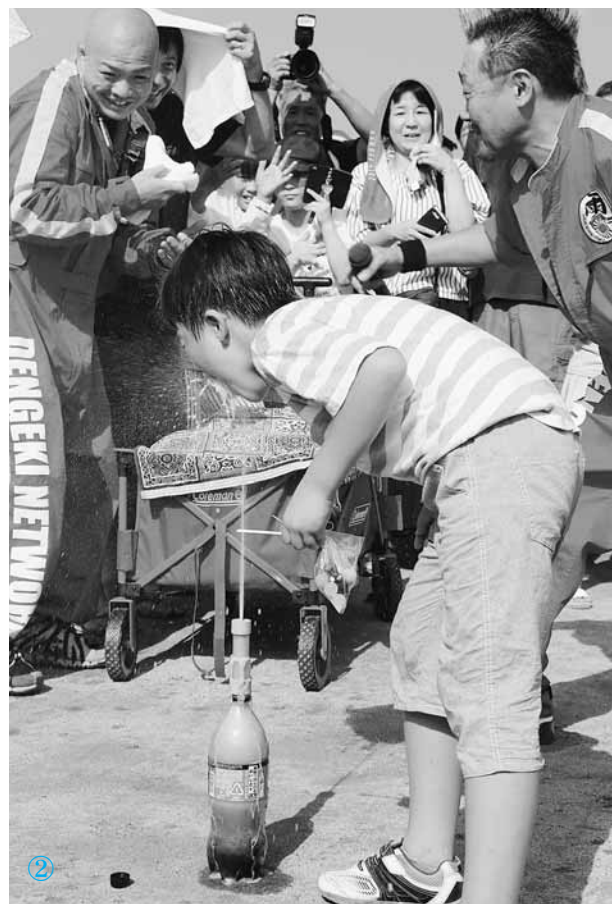
今年の夏を象徴するような炎天下で、小さな子どもから楽しめる大型遊具やワークショップ、大人も満足できる飲食出店、ステージから会場全体を盛り上げたさまざまなショー。

新たな夏まつりとして定着したこともあり、フィナーレの納涼花火大会には大勢の観客が会場を訪れ、涌谷の夏の最高潮を楽しみました。



熱

プロのステージ
パフォーマンス





彩 祭に華を添えた涌谷の芸能



和 大勢の人々の協力に支えられ

《写真解説》①ズシンと響く過去最大の7号玉を打ち上げた納涼花火大会②過激なパフォーマンスの電撃ネットワーク参戦！観客の子どもも飛び入り参加③アツイオープニングアクトを披露！SAMURAI A PARTMENT④獅子をあやすお稚児さんが愛らしい古式獅子舞演舞⑤お囃子が心地よい籠岳白山豊年踊り⑥時にダイナミックに、時に優雅に。祭・WAKU YOSA舞桜⑦小さな身体で堂々と民謡を歌い上げました⑧力強く、涼やかに鳴り響いた涌谷太鼓⑨今年から導入したエコステーションの運営に涌中アルカス咲楽隊も協力⑩ジュニアリーダーもバルーンアートで参加⑪飲食出店の皆さんもまつりに欠かせない食べ物・飲み物で盛り上げました⑫初登場のスリル満点の逆バンジー⑬わくや夏まつりのシンボルの一つとなった大黒さまのねぶた⑭子どもたちが大はしゃぎのおひさまマイル風呂敷バルーン⑮花火とともに輪になって踊ろう！夏まつりの新たな伝統・わくや総盆踊り



頻発する数十年に一度の災害に備えるために 水害を想定した防災訓練を実施

西日本を襲った平成30年7月豪雨のように、近年、数十年に一度の規模の災害が、毎年のように全国のどこかで発生しています。

昔から度重なる水害が発生してきた涌谷町においても、万全に備えるため、7月29日(日)に町内一斉で防災訓練を実施しました。



垂直避難訓練

4区・6区・7区・八雲区の水害時の避難場所となっている涌谷第一小学校。江合川沿いに立地するため、氾濫した場合、垂直方向への避難が必要になります。

各行政区ごとに、30キロの重りを載せた車いすを連携して2階から3階へと持ち運びました。



《実施した訓練とその概要》

防災訓練では、垂直避難訓練の他、次のような訓練を町民の皆さんも参加し実施しました。

①避難所への避難訓練

各行政区ごとに、安否確認を行った後、水害時の避難所となっている涌谷第一小学校へ集団で避難。到着後は、避難者の身元確認のため、一人一人受付を行いました。



②遠田消防署からの近年の災害について講演

平成30年7月豪雨をはじめ、平成27年9月関東東北豪雨など、本来数十年に一度という規模の災害が頻発していることを受け、想定外の災害への備えや災害が発生した際に命を守るための適切な対応などについて講演されました。

③ダンボール間仕切り訓練

災害発生時に生活をおくることになる避難所。その避難所において、個人のプライバシーを守ることは、避難生活をおくる上で重要です。避難訓練参加者に、ダンボール素材の間仕切りの組み立てを実際に体験してもらいました。



④炊き出し訓練

災害時にお湯を注ぐだけでお米が炊き上がる製品を使い、参加人数分の炊き出しをしました。

⑤応急処置訓練

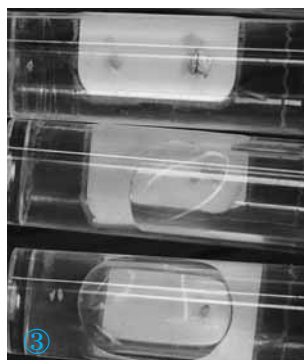
出血を伴うケガの止血や骨折箇所固定といった応急手当、衣類や毛布を使った担架の作り方、タオルと買い物袋を使ったおむつの作り方など、災害が発生し資材が十分ではない緊急時に、身近なものでの対応方法について、参加型での訓練が行われました。



みちのくGOLDで 金メダルをつくろう プロジェクト

日本初の産金地であり、気仙沼市・南三陸町・岩手県平泉町・陸前高田市とともに、文化庁が認定する「日本遺産」登録を目指す涌谷町。その産金の歴史にまつわる地域活性化に向けた取り組みの一つとして、みちのくの地から今でも採れる金を国際的なスポーツ大会の金メダルに使用してもらえるように、金を集めていく取り組みが「みちのくGOLDで金メダルをつくろうプロジェクト」です。

8月4日(土)に実施した第一回目の今回は、涌谷町内はもとより仙台市や福島県からも参加され、老若男女総勢25人での開催となりました。涌谷町の産金の歴史や砂金採取のポイントに関するオリエンテーション後、天平ろまん館の体験所で「椀掛け法」を練習。その後、黄金山神社で祈願し、午後から大崩地区の沢に入りました。体験所とは違った自然の地形に苦戦しながらも、沢のあちこちから天然の砂金の発見を喜ぶ声があがりました。

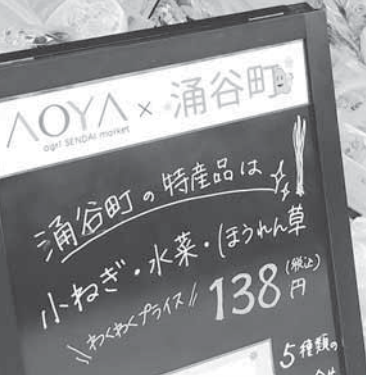


①天然の砂金が採れるよう黄金山神社において入念に祈願②東大寺の大仏さまを完成に導いた奇跡の砂金を求めて、親子や友達同士で一心不乱に砂金採り③少し分かりにくいですが大粒の砂金も採れました④採れても採れなくても満足していただきました



農産物直売所AOYAで 涌谷町フェア

JR仙台駅西口で、株式会社JRアグリ仙台が運営し、宮城県内を中心に、品質・鮮度にこだわった野菜ばかりを取り扱う農産物直売所AOYAにおいて、7月11日(水)から1週間にわたりフェアを開催しました。



①料理一品が作れる朝採り野菜セットを1コイン500円で販売②城山の金さんのはと麦茶や金のいぶきもたくさんのお客さんに購入してもらいました③1回300円の氏家農場の青ねぎのつかみ取りは道行く人々の注目を集めました

涌谷の黄金の食財を お届け！ 仙台市でフェア開催

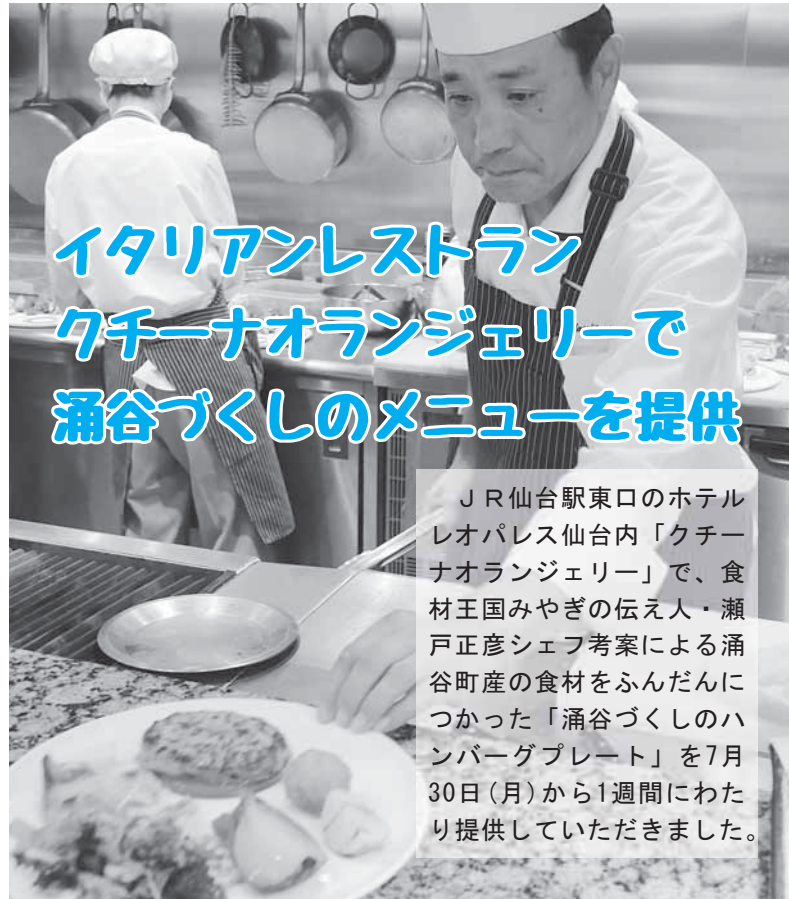
7月中旬から8月上旬にかけて、仙台市内の生鮮食品取扱店とレストランで、涌谷町産の農産物を販売・提供するフェアが開催されました。

涌谷の匠が、酷暑の夏に耐えて生産した朝採り野菜が店頭へ、お皿の上に並ぶと、その新鮮さ・味の良さ、そして、価格の安さに、多くのお客さんが購入・注文。

後日、わくや産直センターでは野菜購入の問い合わせや来店、氏家農場では飲食店での継続仕入れにつながるなど、都市部とのつながりを創出するフェアとなりました。



④いとうファームの花にらのハンバーグをメインに、わくや産直センター黄金の郷と氏家農場の野菜を使い、スープとデザート付きで全10品1000円で提供。ランチ限定で期間中520食を提供⑤8月2日(木)5日(日)はマルシェも開催。料理にも使用した朝採り野菜を販売



イタリアンレストラン クチーナオランジェリーで 涌谷づくしのメニューを提供

JR仙台駅東口のホテルレオパレス仙台内「クチーナオランジェリー」で、食材王国みやぎの伝え人・瀬戸正彦シェフ考案による涌谷町産の食材をふんだんにつかった「涌谷づくしのハンバーグプレート」を7月30日(月)から1週間にわたり提供していただきました。



全国空手道選手権大会で快挙

涌谷空手の伊藤潤哉さんが全国制覇

8月5日(日)に、利府町のセキスイハイムスーパーアリーナで開催された文部科学大臣杯第61回小学生・中学生全国空手道選手権大会の個人戦中学生男子組手の部において、涌谷空手の伊藤潤哉さんが、準々決勝で宮城県大会決勝で敗れた相手に勝って勢いづく、宮城県代表同士の決勝でも勝ち、全国制覇を果たしました。

勝ちを意識せずに自然体で臨めたのが勝因という伊藤さんについて、裏表紙の黄金人で詳しく紹介しています。



涌谷太鼓が大石田町で躍動

大石田まつり維新祭でMIMを受賞

8月15日(水)に、涌谷町の友好交流の町・山形県大石田町で開催された大石田まつり維新祭に涌谷太鼓が1年ぶりに出演し、清流江合太鼓と響鳴スペシャルバージョンの2曲を披露しました。

演奏後、維新祭会場に集まった観客からその日一番の拍手喝さいが沸き起こりました。その結果、MIM(最も維新祭を盛り上げたでしょう)に選ばれ、大石田町の次子窯で焼かれた重さ20kgの陶器のトロフィーが授与されました。



わくやの夏はかっぱで始まる

かっぱまつり・じどうかんまつり開催

7月28日(土)に、涌谷町に本格的な夏の訪れを告げるかっぱまつりが、新町振興会によってくがね創庫を会場に開催されました。

恒例となった幼稚園から中学生までの子どもたちによる「きゅうり早食い・ラムネ早飲み競争」で幕開け。ステージでは、涌谷町の伝統芸能の涌谷お茶屋節踊りや笹岳白山豊年踊り、涌谷太鼓、古式獅子舞に加え、今年も涌谷第一小学校マーチングバンドによる演奏が披露され、会場を盛り上げました。会場内には、地域の飲食店による老舗の屋台の味が並び、来場者は夏の夜を楽しんでいました。

また、同日の日中、八雲児童館において、町内の4つの学童クラブ合同のじどうかんまつりが開催されました。まつりの冒頭、学童クラブごとに作ったおみこしを担ぎ、「わっしょい」のかけ声とともに、八雲児童館周辺を練り歩きました。

その後、「八雲のかっぱ音頭」を八雲神社に奉納し、涌谷町のすずめ踊りの団体「万葉さくら組」に指導を受けた児童によるすずめ踊りが披露されました。

そして、地域活動母親クラブと各学童クラブの保護者が用意した縁日コーナーで、射的や輪投げ、かき氷など、共に来場していた家族と夏まつりを楽しみました。





地域の親睦を深めるために

各行政区でも夏まつりを開催

7月から8月にかけて町内の各行政区ごとに夏まつりが開催されました。

7月29日(日)には、9の3区がのびのび会館を会場に、夏まつりを開催。台風12号の接近による荒天で開催が心配されましたが、当日は台風がそれ、盛大に開催できました。

行政区内の住民約300人以上が参加し、特に子どもたちが多く来場。プリン早食い競争などのゲームやビンゴゲーム、大人たちによるカラオケや踊り、住民同士で分担して焼きとりや焼きそばが販売されたほか、子どもたちにはうれしいわたあめ・かき氷が無料でふるまわれるなど、夏のひと時を楽しみました。

8月5日(日)には、2の2区の新丁頭ふれあいセンターを会場に、世代間交流のイベントが実施されました。

当日は行政区内住民75人が参加。行政区内の住民が講師となり、親子で楽しめるバルーンアート教室や子どもたちの夏休みの宿題の工作や思い出づくりにもなるキャンドルづくり教室が開かれました。

スイカ割りで盛り上がりながら、昼食をみんなで楽しみました。

同じく各地域ごとに開催された夏まつりによって、世代間交流が行われ地域内の親睦が深められました。



涌谷町から科学者を育てよう

涌谷町HAMクラブ電子工作教室を開催

7月22日(日)に、涌谷公民館において、涌谷町HAMクラブによる電子工作教室が開かれました。この電子工作教室は、「涌谷町から科学者を育てよう」を合言葉に、アルプス電気株式会社涌谷工場のバックアップの下、平成17年のクラブ創設時から夏休み・冬休みに合わせて開催されているものです。

この日は、小学校低学年では太陽光を生かしたギアロボットを、高学年は光センサーで障害物への衝突を回避する車両を、「はんだごて」を使って作成。

低学年児童は、保護者とともに、小さなモーターが太陽光をエネルギー源に、ギアによって大きな力へと変化させる仕組みを学びながら組み立てていました。細かい部品をニッパーで取り外したり、正しく作動させるための組み立てに、悪戦苦闘しながらも親の威厳を示すかのように、しっかりと完成させていました。

高学年児童は、電子基板の基本となる「はんだごて」を児童自ら使い、複雑な回路を保護者の助言を受けながら組み立てていきました。

将来的には機械関係の仕事をしてみたいという児童もおり、子どもたちの科学に対する好奇心をかきたてるという目標を達成した催しとなりました。



おいしい・楽しい涌谷町を満喫

神奈川県川崎市の児童がサマーキャンプ

7月29日(日)から31日(火)までの2泊3日の日程で、神奈川県川崎市の児童が、涌谷町に滞在しました。この事業は、川崎市の生涯学習事業として豊かな自然の中で、地方の人々との交流や文化に触れるなどさまざまな体験ができるプログラムとして毎年実施されているもので、平成30年度から涌谷町が新たに開催地に加わりました。

1989年から2001年まで涌谷町出身で川崎市長を務められた故高橋清元氏によって結ばれたご縁によって、川崎市民まつりへの出店が始まり、今回のサマーキャンプの実施へと発展してまいりました。

初日の29日(日)は、涌谷町に到着後、町内3軒の生産者に協力いただき、じゃがいもとブルーベリー、とうもろこしの収穫体験をしました。自らの手で畑からじゃがいもを掘り起こすことに瞳をキラキラさせ、採れたてのブルーベリーの甘酸っぱさ、そして、とうもろこしの本来の甘さに繰り返し感動していました。そして、日本初の産金地・涌谷町だからこその体験として天平ろまん館において砂金採りを実施。その夜には、涌谷太鼓と祭・WAKUYOSA舞桜に演奏・演舞を披露してもらい、交流を楽しみました。

2日目には、上郡地区にある小牛田農林高等学校の演習林での自然散策や平筒沼でのカヌー体験など、大都会では味わうことのできない自然を満喫し、昼食には前日に自分たちが収穫した野菜を使ったカレーを涌谷町地域婦人会とともに作り、おいしく食べてもらいました。

最終日の3日目は、箕岳山笠峯寺において、坐禅を体験してもらいました。屋外のせみの鳴き声以外、しんと静まり返った観音堂内で、精神統一し警策を受ける経験も、貴重な経験になったことでしょう。

涌谷町のオリジナルトートバッグをはじめとしたグッズに加え、採れたて新鮮野菜や金のいぶきなど、子どもたちの帰宅を待つお母さんたちが喜ぶおみやげを進呈。

抱えきれない思い出とおみやげを抱えた川崎市の子どもの一人は、帰りのバスの発車間際に窓を開け、「きつとまた涌谷町に来ます」と大きく叫んでくれました。

打ちたて・茹でたての二八そばを堪能

涌谷保育園すこやかクッキングを開催

8月18日(土)に、涌谷町町民医療福祉センターにおいて、涌谷保育園が主催する「すこやかクッキング」が開催され、39人の親子が参加しました。

今年度、涌谷保育園の給食のテーマが、和食ということもあり、ごま油香る「もみもみきゅうり」とお麩と使った「和風ティラミス」を作ったほか、涌谷町のそば打ち愛好会の協力によって、二八そばの手打ちを実演してもらい、打ちたて・茹でたてのそばを堪能しました。